



APNIC 55 のコミュニティーディスカッションで 議論される 4 つのポリシー提案

APNIC 55 の[オープンポリシーミーティング](#)が 2023 年 3 月 1 日に開催されることになっています。以下が議論される 4 つのポリシー提案の概略です。

[Prop-147](#) : 歴史的なリソースのマネージメント

2021 年 2 月 22 日の理事会決議により、APNIC 地域の歴史的リソースホルダーが引き続き登録サービスを受けるためには、2023 年 1 月 1 日までに会員または非会員になる必要があります。この日以降、歴史的リソースの登録は APNIC Whois データベースで公開されなくなり、リソースは予約状態になります。

この提案は、管理人が、予約済みと表示された日から 12 ヶ月以内に、予約済みと表示された歴史的リソースを請求できるプロセスを提案するものです。12 ヶ月以内に請求がない場合、予約されたリソースは再割り当てのためフリープールに置かれます。

また、本提案では、アカウント閉鎖により APNIC が予約および／または再申請とマークした歴史的リソースは、「歴史的」ステータスを失い、再申請のための「現在の」リソースとなることを提案しています。

[Prop-149](#) : IPv4 総保有数/21 未満の場合の最大割り当て数の変更について

本提案は、新規 APNIC アカウントホルダーの IPv4 割り当てサイズの上限を/23 から/22 に変更し、要請があれば、IPv4 リソースの総合計が/21 未満の APNIC アカウントホルダーにさらに/23 を割り当てることを提案するものです。

本提案では、IPv4 リソースの総数が/21 以上の APNIC アカウントホルダーは、さらなる IPv4 割り当てを受けることができなくなります。

[Prop-150](#) : プライベート、予約、未割り当て（予約／利用可）の Origin ASN を持つ ROA/whois オブジェクト

本提案は、APNIC がアカウントホルダーに対して、プライベート、予約、または未割り当ての ASN を持つ ROA を作成する権利を制限することを提案するものです。

また、ROA の Origin ASN が未割り当て（予約／利用可）の場合、APNIC はアカウントホルダーに通知し、未割り当て（予約／利用可）の ASN の ROA を自動更新しないことを提案しています。

[Prop-151](#) : 非階層的な As-set の制限

本提案は、APNIC のアカウントホルダーが非階層的な As-set を作成することを制限し、既に非階層的な As-set を保有している全ての会員に対して、階層的な As-set への移行を推奨することを通知するものです。

ぜひご参加ください! あなたのご意見をどうぞ

優れたポリシーは様々なコミュニティーから寄せられる幅広い意見から生まれます。ぜひ、ご意見をお寄せください。ポリシーは、オープンで透明性のある、ボトムアップの話し合いと合意決定を通じて策定されます。

ポリシーSIG の[メーリングリスト](#)を購読したり、[APNIC 55 ポリシーSIG](#) フォーラムに現地参加または遠隔参加して、これらのポリシー提案についてあなたのご意見をお寄せください。